
ゴールド・メダリストの底力

B J

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ゴールド・メダリストの底力

【Nコード】

N8165B

【作者名】

B J

【あらすじ】

男は一つの壮大なる野望を企んでいた。そう、『日本列島縦断愛と感動の喰い逃げ全国制覇』という野望を・・

山ほどのご馳走を一気に喰い上げると男は来ている背広を冷静に氣品に満ちた身のこなしで次々と脱ぎ始めた

まだ、店内の客達、店員達は誰一人として彼の行動に気づいてはいなかった

男はプリンターだった

一時はオリンピック100メートル日本代表候補にまであがった人間だったのだ

男には男の頑なな信念、哲学、美学があつた

『日本列島縦断愛と感動の喰い逃げ全国制覇』という壮大なるスケールの野望と荘厳なる大志が・・

男は半笑いでこう思った。「今日も楽勝だ・・」

誰かが男の後頭部を何か金属製の物で力一杯ぶん殴ったのだ

[illegible]

男は背中に稲妻のような戦慄が走り、いままで感じたこの無いような驚愕のど真ん中で恐る恐る後ろを振り向いた

「！！ええええええええええつつつ！！」

そのあまりにもの衝撃に男は思わず先ほど山ほど喰いまくったまだ幾分も消化してなかるう高級中華料理を走りながら一気にさもゴジラの火炎放射の如く吐き出してしまった

それはその男の後頭部を中華鍋で力一杯ぶん殴った人間が先ほどの高級中華料理店『金勲章』の入って通路左側に飾ってあった額縁の中で誇らしげに半笑いの腕組みポーズで写っていた【ヤン総料理長】その人に他ならなかったからである

「クイニゲ、タメタメ！アナタ、アマイヨ！ワラシ、ゼンカイノ、オリピツクデ、キンメタルアルヨ！アナタ、ワラシ、ナメタライケナイアルヨ！オマワリサンイクヨ！オマワリサンイクアルヨ！」

男の旅は今、終わった

夢敗れこの長崎という土地で志し半ば無念にも散ってしまった警察署で取り調べを受けながら男は担当刑事にこう呟いたと言う

「さすがゴールド・メダリスト・・・俺とはモノが違う・・・」と・・・

==END==

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8165b/>

ゴールド・メダリストの底力

2011年1月20日05時30分発行